

## 平成 29 年度日本魚病学会春季大会のご案内 会場ならびに日程

### 大会会場

日本大学生物資源科学部 10 号館 2 階 第 4 講義室

〒252-0880 神奈川県藤沢市亀井野 1866

([http://www.brs.nihon-u.ac.jp/campus\\_life/campus\\_map.html](http://www.brs.nihon-u.ac.jp/campus_life/campus_map.html))

### 大会日程

平成 29 年 3 月 11 日(土)～3 月 12 日(日)

月 日	時 間	行 事	場 所
3 月 11 日	8:30～	受付	10 号館 2 階
(土)	9:12～12:00	口頭発表	10 号館 第 4 講義室
	12:00～13:00	平成 28 年度第 3 回・平成 29 年度第 1 回合同幹事会	10 号館 演習室 No.6
	13:00～15:30	公開シンポジウム(参加無料) 「水産用ワクチン開発の現状と課題」	10 号館 第 4 講義室
	15:30～17:00	ポスター発表	10 号館 1021 講義室
	17:00～18:00	平成 28 年度第 5 回・平成 29 年度第 1 回合同評議員会	10 号館 演習室 No.6
	18:00～19:00	平成 28 年度第 3 回・平成 29 年度第 1 回合同編集委員会	10 号館 演習室 No.6
3 月 12 日	8:30～	受付	10 号館 2 階
(日)	9:00～12:24	口頭発表	10 号館 第 4 講義室
	13:30～14:00	平成 29 年度日本魚病学会総会	10 号館 第 4 講義室
	14:00～15:30	平成 28 年度日本魚病学会受賞者講演	10 号館 第 4 講義室

### 会場への交通案内

日本大学生物資源科学部ホームページの交通アクセス

([http://www.brs.nihon-u.ac.jp/access\\_map.html](http://www.brs.nihon-u.ac.jp/access_map.html))をご覧ください。

## 平成 28 年度日本魚病学会受賞者講演

3 月 12 日(日) 14:00～15:30

### 日本魚病学会賞

中西照幸 氏 (日本大学生物資源科学部)

「魚類の特異的免疫機構に関する研究」

### 日本魚病学会研究奨励賞

倉田 修 氏 (日本獣医生命科学大学獣医学科)

「魚類の炎症反応調節・制御機構に関する研究」

白樫 正 氏 (近畿大学水産研究所)

「養殖種苗の寄生虫病対策に関する研究」

### 公開シンポジウム

#### 「水産用ワクチン開発の現状と課題」

3 月 11 日(土) 13:00～15:30

#### 1. 市販ワクチンの現場における使用の実態, 課題と問題点

13:00 「レンサ球菌症」

.....○福田 穰(大分県農林水産研究指導センター水産研究部)

13:20 「イリドウイルス病」

・・浦崎慎太郎・吉原勇作(愛南町水産課)、福岡利広(JF八幡浜)・○高木修作(愛媛水研セ)

#### 2. 現場において要望の高いワクチンの開発の現状と課題

13:40 「コイヘルペスウイルス病」

.....○佐野元彦(東京海洋大学)

14:00 「細胞内寄生細菌に対する感染防御機構解明とワクチン開発への応用」

.....○荒木亨介(鹿大水)・難波亜紀・松浦雄太・間野伸宏・中西照幸(日大生物資源)

14:20 休憩

#### 3. 新規ワクチン開発の現状と課題

14:30 「ワクチンの適用拡大を目指した魚種間の免疫応答の比較」

.....○松山知正(水産機構増養殖研)

14:50 「動物用 DNA ワクチンの取扱いについて」

.....○相原 尚之 (農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課)

15:10 総合討論

## 口頭発表プログラム

3月11日(土) 9:12~12:00

### 座長: 加藤豪司 (海洋大)

- 9:12 101 加熱殺菌 *Enterococcus faecalis* による細胞性免疫機能賦活作用の検討  
.....<sup>○</sup>松浦雄太・高崎美帆・中西照幸(日大生物資源)
- 9:24 102 魚類の鰭膜を利用した、好中球の機能を *in vivo* にて測定する新規手法の開発  
.....<sup>○</sup>高岡尚起・松浦雄太・宮澤龍一郎・中西照幸(日大・生物資源)
- 9:36 103 Effects of FCA on the FKC vaccine efficiency against *Edwardsiella tarda* in Japanese flounder  
.....<sup>○</sup>Seangmin CHUNG・Ikuo HIRONO・Hidehiro KONDO(海洋大)
- 9:48 104 高濃度アスコルビン酸投与がニジマスインターフェロン関連遺伝子の発現に及ぼす影響  
.....<sup>○</sup>廣澤英里子・藤倉たくみ・難波亜紀・石川孝典・藪健史・  
間野伸宏・安齋寛・中西照幸(日大生物資源)

### 座長: 倉田 修 (日獣大)

- 10:00 105 成熟と加齢に伴うアユ腎臓の白血球組成の変化  
.....<sup>○</sup>河島奈悠・南 俊伍(海洋大)・鈴木究真・(群馬水試)・  
中易千早(水産機構本部)・佐野元彦・加藤豪司(海洋大)
- 10:12 106 粘膜面の感染防御および細菌叢制御におけるニジマス IgT の役割  
.....<sup>○</sup>瀧澤文雄(Univ. Penn.)・徐鎮(華中農業大学)・柴崎康宏(Univ. Penn.)・  
Scott LaPatra(Clear Springs Foods)・Irene Salinas (Univ. New Mexico)・  
J. Oriol Sunyer (Univ. Penn.)
- 10:24 107 抗ギンブナ CD4-1 及び CD8 $\alpha$  モノクローナル抗体のコイ科魚類リンパ球との交差反応性及びエピトープ解析  
.....<sup>○</sup>宮澤龍一郎・Navaneethaiyer Umasuthan・松浦雄太・中西照幸(日大生物資源)
- 10:36 108 ギンブナ 腎臓における CD3 $\epsilon$  の特有な発現機構の解明  
.....<sup>○</sup>宮澤龍一郎・村田憲史・黒瀬めぐみ・松浦雄太・中西照幸(日大生物資源)

### 座長: 瀧澤文雄 (Univ. Penn.)

- 10:48 109 ニジマスの鰓上皮抗原取込細胞における MHC クラス II の発現解析  
.....<sup>○</sup>中山裕美子(海洋大)・山口卓哉・Uwe Fischer(FLI)・  
Carolina Tafalla (CISA-INIA)・佐野元彦・加藤豪司(海洋大)

11:00 110 ニジマス鰓上皮抗原取込細胞に対するモノクローナル抗体の作出  
.....<sup>○</sup>碓 由紀・市田健介(海洋大)・山口卓哉・  
Uwe Fischer (FLI)・佐野元彦・加藤豪司(海洋大)

11:12 111 低水温飼育アユで見られた多核巨細胞の出現を伴う炎症反応  
.....<sup>○</sup>田口仰星・和田新平・倉田 修(日獣大)・加地弘一(山梨水技セ)

**座長: 菅 向志郎 (長大院水・環)**

11:24 112 マンノクリーンβ(酵素処理ヤシ粕)経口投与による海産白点病の寄生軽減  
.....<sup>○</sup>石丸克也(近大水研)・福井健介・吉田靖彦・伊吹昌久(不二製油)

11:36 113 カテキンの構造がサケ(*Oncorhynchus keta*)の卵膜軟化症防除効果に与える影響  
.....<sup>○</sup>小松代祐生・記内 優(北大院水)・松本善行・大久保 勉(太陽化学)・  
伴 真俊(北水研)・中山 勉(日獣医)・酒井隆一・笠井久会(北大院水)

11:48 114 マダイにおけるβ溶血性レンサ球菌症及びイリドウイルス病2種混合不活化ワクチ  
ンの安全性及び有効性  
.....<sup>○</sup>福田耕平・局 詩織・村上大雅・村上彩奈・宮台英典・高野良子(共立製薬)

**3月12日(日) 9:00~12:24**

**座長: 湯浅 啓(水産機構増養殖研)**

9:00 201 養殖海域のカキ幼生からの国内型カキヘルペスウイルス(OsHV-1)の検出  
.....<sup>○</sup>永井崇裕・黒田麻美・東谷福太郎・相田聡(広島総研水海技セ)

9:12 202 *Oncorhynchus masou virus* (OMV) 感染による腫瘍形成メカニズム  
.....<sup>○</sup>勝又義友・笠井久会(北大院水)

9:24 203 赤血球封入体症候群(EIBS)原因ウイルスの抗原性  
.....<sup>○</sup>坂井貴光・松山知正・高野倫一・寺島祥子・伊東尚史・  
栗田 潤(水産機構増養殖研)・縄田 暁・本庄美穂・菊田拓実・  
熊谷 明(宮城水技セ)・中易千早(水産機構本部)

**座長: 笠井久会(北大院水)**

9:36 204 アクアレオウイルス感染症の防除対策に関する研究-I  
~原因ウイルスの分離・培養法の検討~  
.....<sup>○</sup>河東康彦・西岡豊弘・桐生郁也・森 広一郎(水産機構増養殖研)

- 9:48    **205**    アクアレオウイルス感染症の防除対策に関する研究－II  
 ～種苗生産に用いた親魚が本感染症の感染源である～  
 ……○河東康彦・西岡豊弘・米加田 徹・稲田真理・湯浅 啓・松山知正・  
 森 広一郎 (水産機構増養殖研)・山下 勲 (山口栽漁セ)・  
 川村芳浩 (兵庫農水技総セ)・仙北屋 圭 (石川水総セ)

**座長: 河東康彦(水産機構増養殖研)**

- 10:00    **206**    天然シャコにおける真菌・卵菌類の感染状況把握の試み  
 ……○窪山あずさ・飯田陽介・良永知義・伊藤直樹(東大院農)・和田新平・  
 倉田修(日獣大)
- 10:12    **207**    ホタテガイ閉殻筋の膿瘍に見られた *Francisella halioticida* の感染  
 ……○伊藤直樹(東大院農)・金森誠(函館水試)・Gary Meyer (DFO Canada)
- 10:24    **208**    アコヤガイ赤変病の病員に特異的なスピロヘータ目細菌の検出  
 ……○松山知正・稲田真理・高野倫一・寺島祥子・坂井貴光(水産機構増養殖研)・  
 安池元重・中村洋路・藤原篤志(水産機構中央水研)・土橋靖史(三重水研)・  
 小田原和史(愛媛水研)・岩永俊介(長崎水研)・正岡哲治(水産機構増養殖研)

**座長: 泉 庄太郎 (東海大)**

- 10:36    **209**    エゾアワビに発生した抗酸菌感染症  
 ……○桐生郁也・嶋原佳子(水産機構増養殖研)
- 10:48    **210**    ランチュウおよびニシキゴイの *Aeromonas veronii* 感染症に対するフェージ療法  
 ……○林 諒紀・河原栄二郎(福山大生命工)
- 11:00    **211**    アユのエドワジエラ・イクタルリ感染症原因菌 *Edwardsiella ictaluri* の河川動態  
 ……○竹内久登・堀一智・井上大梧・今井俊宏(日大生物資源)・澤崎昌子・  
 高瀬智洋(都島しよ総セ)・中井敏博(広大院生物圏)・間野伸宏(日大生物資源)

**座長: 白樫 正 (近大水研)**

- 11:12    **212**    環境要因が海産白点虫 *Cryptocaryon irritans* の発達に及ぼす影響  
 ……○渡邊勇歩・Kah Hui How(東大院農)・善家孝介(武蔵野大)・伊藤直樹・  
 良永知義(東大院農)
- 11:24    **213**    Efficacy of sodium salinomycin-medicated feed against *Cryptocaryon irritans* in  
 four fish species  
 ……○How Kah Hui・Zenke Kosuke・Watanabe Yuho・Itoh Naoki・  
 Yoshinaga Tomoyoshi (東大院農)

- 11:36 214 Expression of the immobilization antigen of *Cryptocaryon irritans* in a culturable ciliate *Tetrahymena thermophilla*  
 .....○How Kah Hui・Zenke Kosuke・Watanabe Yuho・Itoh Naoki・  
 Yoshinaga Tomoyoshi (東大院農)

**座長: 伊藤直樹 (東大院農)**

- 11:48 215 外部寄生性鞭毛虫 *Ichthyobodo salmonis* に対するサケ稚仔魚の感受性  
 .....○浦和茂彦(水産機構北水研)・水野伸也(道さけます内水試)
- 12:00 216 天然クサフグにみられた *Kudoa septempunctata* 寄生の報告  
 .....○白樫 正(近大水研)・米加田 徹・佐藤 純・西岡豊弘・  
 森 広一郎(水産機構増養研)・申 相弼(済州大)
- 12:12 217 LAMP 法による粘液孢子虫性やせ病原因虫の検出  
 .....○堅田昌英・奥山芳生(和歌山水試)

**ポスター発表プログラム**

**3 月 11 日(土) 15:30~17:00**

- 301 コイxキングョ交雑種の鰭から作出した継代細胞(HBF-2)のコイヘルペスウイルス(KHV)に対する感受性の評価  
 .....○湯浅 啓・河東康彦(水産機構増養殖研)
- 302 アユ異型細胞性鰓病の病原ウイルス *Plecoglossus altivelis poxvirus* のゲノム解析  
 .....○古山朋樹・内野 翼・翠川優希(海洋大)・久保田仁志(栃木水試)・  
 倉田 修・和田新平(日獣大)・加藤豪司・佐野元彦(海洋大)
- 303 カキヘルペスウイルス(OsHV-1)変異型の環状ゲノム/コンカテマー検出と発症水温に関する研究  
 .....○稲田真理・嶋原佳子・河東康彦・湯浅 啓(水産機構増養殖研)・  
 永井崇裕(広島総研水海技セ)
- 304 伝染性造血器壊死症ウイルス(IHNV)の JRt Nagano Lineage(N 型)の多様性  
 .....武江太郎・鎌田航平・水上海・○難波亜紀・間野伸宏(日大生物資源)
- 305 魚類由来 *S. dysgalactiae* の emm typing と MLSA を用いた系統解析  
 .....○伊藤昭太郎(宮崎大・農)・西木一生(水産機構中央水研)・  
 吉田照豊(宮崎大・農)

- 306 *Photobacterium damsela* subsp. *piscicida* アメリカ分離株 (91-197 株) の全ゲノム塩基配列の決定  
 .....輝 祐希・引間順一・河野智哉・酒井正博(宮崎大農)・  
 高野倫一(水産機構増養殖研)・John P. Hawke(米国レイジアナ州立大)・  
 竹山春子(早大先進理工)・○青木 宙(早大ナノ理工)
- 307 シロザケのレッドマウス病に対する水温の影響  
 .....○山崎雅俊・坂井貴光・伊東尚史・森 広一郎(水産機構増養殖研)
- 308 魚病細菌に対するウルトラファインバブルの効果  
 .....○菅 向志郎(長大院水・環)・榎津 晨子(長大水)・  
 金井 欣也(長大院水・環)
- 309 日本各地で採取された *Benedenia seriola* のミトコンドリア DNA の全長配列の決定および各地域の塩基配列の比較  
 .....○小林圭吾(海洋大)・白樫正(近大水研)・杉原志貴(長崎水試)・  
 福田穰(大分水研)・山下浩史(愛媛水研セ)・廣野育生・近藤秀裕(海洋大)
- 310 海水中の *Microsporidium seriola* 遺伝子量とべこ病の発生  
 .....○原川翔伍・川上秀昌・中島謙太郎(愛媛水研セ)
- 311 ブリ類のべこ病のシスト形成に関する疫学調査  
 .....○柳宗悦・福留慶・稲盛重弘・和田和彦(鹿児島水技セ)・  
 今岡慶明(鹿児島大島支庁)有元操(日本漁場藻場研)・米加田徹・藤本宏・  
 森広一郎(水産機構増養殖研)
- 312 キンギョで自然発生した腫瘍の免疫組織学的観察  
 .....○安本信哉・大村拓也・近藤昌和(水大校)
- 313 マゴイで自然発生した腫瘍の免疫染色性  
 .....○大村拓也・安本信哉・近藤昌和(水大校)
- 314 Extraction optimization of an antibacterial extract from *Rhus verniciflua* Stokes using Box-Behnken design and its efficacy study in Olive flounder *Paralichthys olivaceus*  
 .....Jae-Woong Lim・Ji Seok Choi・Su-Mi Shin・Sung-Ju Jung・Mi Kyeong Lee  
 ○So Young Kang (Chonnam National University, Chungbuk National University)
- 315 Comparisons of *in vitro* antiviral activities of ten pentacyclic triterpenoids against viral hemorrhagic septicemia virus  
 .....○So Young Kang・Joong-Kyeong Seo
- 316 サケとサクラマスに対する洗卵方法の検討  
 .....○川名守彦(水産機構北水研)

- 317 Adjuvant formulation for *Miamiensis avidus* (Ciliophora: Scuticociliatida)  
 .....<sup>○</sup>Sung-Ju Jung・Ye-Ji Kim (Chonnam National University, Korea)
- 318 Efficacy of natural extract from *Rhus verniciflua* against *Miamiensis avidus* (Ciliophora:  
 Scuticociliatida) from Olive flounder *Paralichthys olivaceus*  
 .....<sup>○</sup>Su-Mi Shin・Jae-Woong Lim・So Young Kang・<sup>○</sup>Sung-Ju Jung  
 (Chonnam National University, Korea)
- 319 カスザメの好中球の形態学的特徴  
 .....<sup>○</sup>近藤昌和・前川幸平・安本信哉(水大校)
- 320 カスザメの非貪食性顆粒球の形態学的特徴  
 .....<sup>○</sup>近藤昌和・前川幸平・安本信哉(水大校)
- 321 カワハギレンサ球菌症における受動免疫の効果  
 .....<sup>○</sup>南隆之(宮崎水試)・大林和哉・吉田照豊(宮崎大・農)
- 322 低水温飼育アユの脾臓における免疫関連遺伝子の発現応答  
 .....<sup>○</sup>倉田 修・Lee Yih Nin・和田新平(日獣大)・加地弘一(山梨水技セ)
- 323 クルマエビ (*Marsupenaeus japonicus*) の HIF(低酸素誘導因子)遺伝子とその関連遺伝子の  
 動態  
 .....<sup>○</sup>岡村 洋(宮大農)・米加田徹(増養殖研)・稲田真里(増養殖研)・  
 伊丹利明(宮大農)
- 324 ドチザメ新規抗原受容体(IgNAR)特異的抗体の作製  
 .....<sup>○</sup>久保昌也・廣野育生・近藤秀裕(海洋大)